

ユーザー紹介

掲載日：2015/10/14

びゃん動物病院 宮嶋 研一

病院概要：住所 愛知県岡崎市竜美南 4-1-15
電話 0564-55-8181
開業 平成3年（1991年）
特色 小型犬の橈尺骨骨折、骨盤骨折、脊椎骨折に
C-アームX線を利用したイリザロフ創外固定を
実施しています。



獣医師紹介：院長 宮嶋 研一 昭和 37 年生まれ
北里大学卒

設備概要：HEPA空調ユニット付手術室
外科用機器：CO2 レーザー、外科用C-アーム、リガシュアースシステム
E-ペン、コリブリ、手術用顕微鏡



レーザー治療に関して

①導入時期：2010年8月

②よく使用する臨床内容と医学的評価、オーナー評価

- 局所麻酔下での乳腺腫瘍除去→麻酔に不安を持つオーナー様に高評価を得ています。
- 口腔内腫瘍除去→CO2 レーザーより止血能力が高く、手術のスピードアップにつながっています
- ロータリーハンドピースによる疼痛緩和→グレードⅠ、Ⅱのヘルニア症例に対して高い評価を得ています

③使用頻度：週5例程度

④印象的な症例

8×5cmの肢端にできた扁平上皮癌自壊症例→中指骨と癌をレーザー（金属製ハンドピース）で除去→ロータリーハンドピースによるレーザー照射を週1回→傷は開放傷として治療→現在手術後2年生存

⑤今後のテーマ

現在トレーニング中のPLDDの症例を増やしていきたい。

⑥他のユーザーへのコメント

体表の大きな腫瘍を金属製のハンドピースで除去した後の傷の二次治癒のスピードには、驚くべきものがあります。一度体験してみてください。

半導体レーザーは、一般診療から外科手術まで、オールラウンドに使用できる数少ない機械だと思います。